

利用者(保護者)への聞き取り等の結果

調査の概要

調査対象者	保護者
調査対象者数	20世帯
調査対象期間	平成29年度
調査実施日	平成30年1月9日～平成30年1月20日
調査方法	利用者(保護者)20世帯に事業所からアンケート用紙を配布し、回答は事業所へ直接返送してもらう。

利用者への聞き取り等の結果(概要)

保護者アンケートは20世帯のうち、16世帯が返送されました。回収率は80%でした。

5項目について以下のような回答を得ることができました。

1. 環境、体制整備について

(高評価)

- ①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているかは、「はい」81.3%
- ②事業所の設備(スロープや手すりなどのバリアフリー化)は、「はい」87.5%と共に80%以上「はい」と肯定的な回答でした。

(ご意見)

雨の日のバスの乗り降りはどうしているのか？

⇒バス到着後職員がバスまで行き、傘を差し濡れないようにして誘導しています。

(低評価)

職員の配置数や専門性は適切であるかという問いに関して、「はい」68.8%(前回61.5%)、「どちらともいえない」25%(前回38.5%)、「いいえ」0%と前回より高評価でした。

(ご意見)

職員をあと一人追加してみてもどうか？

⇒基準では、10名に2名の配置であり、び～ずでは職員4名を配置しています。

(事業所の今後の取り組み)

年度初めに「び～ずつ～しん」で職員の自己紹介を行い、その都度新しい職員が配置されたときに随時「び～ずつ～しん」にて紹介していきます。

2. 適切な支援の提供

(高評価)

④⑤個別支援計画に基づいて日中活動のプログラムが固定化しないように工夫されているかという問いに関して、「はい」90.6%(前回84.6%)、「どちらともいえない」12.5%(前回15.4%)、「いいえ」0%と前回より高評価でした。

(ご意見)

特になし

(低評価)

地域との交流の機会があるかという問いに関して、「はい」50%(前回38.5%)、「どちらともいえない」43.8%(前回53.8%)、「いいえ」0%(前回7.7%)と前回より高評価でした。

(ご意見)

特になし

(事業所の今後の取り組み)

活動内容として、個別(個々の課題)・集団(社会性、マナー等)・作業(就労へ向けて)のプログラム編成になっています。また、体力作りや落ち着ける活動(空手やパステルアート等)を今年度より実施しました。地域への参画は今後も行っていきたくと考えています。

3. 保護者への説明等

(高評価)

- ⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか、⑩子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮(連絡帳など)がなされているか
⑫定期的な会報やホームページ等で活動概要や行事予定など配信されているか
⑬個人情報に十分注意しているかについて100%肯定的な意見でした。
⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているかについては「はい」93.8%と高評価でした。

(ご意見)

特になし

(低評価)

- ⑨定期的な保護者との面談が行われているかという問いに関して「はい」75% (前回46.2%)、「どちらともいえない」25%(前回38.5%)、「いいえ」0% (前回15.4%)でした。

(ご意見)

特になし

(事業所の今後の取り組み)

今年度は一人あたり面談を2回程度実施させていただきました。しかし、中間評価等が電話でのやり取りとなっている方もいるので、面談を通じてモニタリングや個別支援作成をしていきます。また本人同席も可能であれば積極的に実施していきます。

4. 非常時等の対応

(高評価)

なし

(低評価)

- ⑭緊急時のマニュアルや防犯マニュアル、感染防止マニュアルなど周知されているかという問いに関して「はい」56.3%(前回53.8%)、「どちらともいえない」37.5%で(前回46.2%)、「いいえ」6.3%(前回0%)でした。

- ⑮災害時の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているかについて「はい」56.3%(前回61.5%)、「どちらともいえない」43.8%(前回30.8%)でした。

(ご意見)

特になし

(事業所の今後の取り組み)

避難訓練は年に3回(長期休み時:春、夏、冬)実施。もう少し回数を増やせるように考えていきます。マニュアルに関しては、保護者との面談などの時に見られるように周知できる環境を整えていきます。

5. 満足度

(高評価)

- ⑯子どもは通所を楽しみにしているか、⑰事業所に満足しているかに関して「はい」96.9%(前回76.9%)、「どちらともいえない」3.1%(前回23.1%)でした。

(ご意見)

喜んで通っています。

⇒ありがとうございます。

(事業所の今後の取り組み)

子供たちが学校からび~ずに帰ってきたときに、「ただいま~」と元気にあいさつしてくれます。その元気に私たち職員も元気をいただいています。また将来を見据えた訓練や支援が出来るようにまた、行事や遊び等を取り入れ楽しく笑顔が絶えないび~ずになるように、職員一同精一杯頑張っていきますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

アンケート記入にご協力いただきありがとうございました。

今後も専門的サービス、適切なサービス提供ができるようにしていきます。

び~ず 職員一同